

第3回 長野県移住・子育て向け住まい確保策検討会議

空き家を活用した シングルマザー向けシェアハウスの運営

石黒 繭子

株式会社ククリテ 代表取締役社長



株式会社ククリテ

子どもの発達、発達障害、子育ての専門家



石黒 繭子

名古屋市出身、長野市在住

社会福祉士、保育士

社協、保育士、障害児福祉の仕事を経て、2021年株式会社ククリテを創業。現在県内2か所で空き家を活用したシングルマザー向けシェアハウスを運営。

NPO法人ライフワーク・レインボー理事

長野市子ども体験・学び応援モデル事業「みらいハッ！ケンプロジェクト地域コーディネーター

長野県委託事業生活困窮者就労準備支援事業

専門アドバイザー

Koshikake Events労働者協同組合



株式会社クリテ

nagaya TOKUMA

支え合いながら生きる長屋のような団地

A large, modern, multi-story apartment building with a white facade and balconies, set against a clear blue sky. The building is surrounded by greenery and a fence in the foreground.



物件との出会い



株式会社クリテ

元公営住宅だった団地4棟を、オーナーが買い上げ。



その後、2019年の台風19号による千曲川の氾濫による水害時に、避難者のためにオーナーが住宅を提供。



その際、災害対策担当の長野県社会福祉協議会とオーナーのご縁がつながり、避難生活終了後も何かしら社会貢献に住宅を活用できないか？というオーナーの意向。



創業支援をする友人を通じ、物件の紹介。



10部屋をオーナーとサブリース契約。

4部屋：シングルマザー向け。

5部屋：単身者向けルームシェア用。

1部屋：コミュニティスペース・・・入居者同士や地域の方たちとの関わりが生まれる場として運用。

オーナーの厚意により、空室時の賃料はかからない。

コミュニティスペースの賃料もなし。

入居した場合に、賃料の1/2をオーナーに支払う契約に。



株式会社 クリテ

nagaya MURE

北国街道沿いにたたずむ賑わいと落ち着きが交差する長屋

助成金を活用して、長野県飯綱町にある
築90年ほどの空き家をリノベーション。
最寄り駅まで徒歩9分、スーパーまで徒歩1分。
家具家電つきで即入居可能な物件として提供。
店舗スペースをコミュニティスペースとして活用。地域と
繋がりが生まれる空間にする。
2024年8月11日オープン。オープンイベントには100名ほ
ど来場した。



物件との出会い



助成金に応募する際に、地域の空き家情報を豊富に持ち、リフォームまで実施可能な地域の住建会社とコンソーシアムを組んで応募。



住建会社からの物件候補 1 軒目は、オーナーが弊社に厚意的で部屋数も多かったが、助成金の条件にあった新耐震基準にするのに費用がかさむ建築構造だったため断念。

物件候補 2 軒目は、オーナーが高齢で認知症のため施設におり、ご子息達は県外だったので交渉に時間がかかったが交渉成立。



交渉や契約は、これまでのノウハウがある住建会社が実施。

物件との出会い（余談）



空き家の大きな課題＝ゴミ処分
イベント化して、まだ使えるものたちを地域の方へ譲渡。
片付けは、地域の障害者を活用。
片付けプロセスで地域住民とのつながりを活性化。



元 呉服屋の
家具

- ・和タンス
- ・棚
- ・小物
- ・店舗什器(ガラス)
- ・文机 etc...

無料
譲渡会

開催日時
4/15(土) 16(日)
10:00~15:00

持ち帰りは各自をお願いします。配送はできません。
※当日引取りをご希望の方はご相談ください。
※お引取り後のご返品はできません。

会場へのアクセス
しなの鉄道 ましなの線「有馬駅」近く
11番出口、ENEOS様の向かい
※駐車場スペースがないため、JANAGI様の隣のご厚意により
駐車場をお借りしております。その他の近隣店舗への
案内図等はご遠慮ください。

「きもの 大澤屋」は、シングルマザーの
シェアハウスに生まれ変わります。
頑張るお母さんと子どもを応援します！
すべての子どもが安心・安全に暮らせ
ますように。そんな想いをカタチに。
主催/MURE nagaya プロジェクト

建物は住建会社がオーナーから借り上げ。
弊社が住建会社と10年間のサブリース契約。
助成金の関係で2部屋以上はシングルマザー向け。
残りは単身者向け。

<入居者>

シングルマザー：社会的養護出身者、障害年金受給者、生活保護受給者、DV避難者

若者：社会的養護出身者、虐待からの避難者、母子分離が必要な高校生
年齢：17歳～80歳

入居につながった経緯：SSW、女性相談、支援団体、学校からの紹介
（本人からの問い合わせは少ない）

母子シェアハウスの運営について

住まい確保が必要な理由①



株式会社ククリテ

DV避難者や虐待避難は、安全のためにこれまでの住み慣れた居住地域から離れる必要がある。

住所がないと、子どもを保育園に預けられず、仕事も探せない。

母子シェルターは短期的な避難場所であり、保育園や学校、仕事を探す場合は定住先が必要になる。

住まい確保が必要な理由②



株式会社クリテ

公営住宅は、募集期間に限りがあり、望んだタイミングでの入居が難しい。また、離婚が成立していないと応募ができないこともある。

通帳や車など夫名義が多く、その場合、初期費用に十分なお金をかけられない上に、公共交通機関が利用できる立地である必要がある。

着の身着のまま避難することも少なくない。

住まい確保以外に必要なこと



株式会社クリテ

【就労支援】

シングルマザーになることで仕事にブランクがある人や、社会的養護出身の若者で仕事の探し方がわからない人、仕事を転々としてしまう人などがいて、収入が安定しないため就労支援が必要。

（本人の自立及び家賃回収のためにも重要）

【孤立させないサポート】

シングルマザーになることで、一人で仕事や子育てを抱えることになり、負担感が大きくなるので、心理的なサポートが必要。

住まい確保だけでは不十分なこと



株式会社ククリテ

【アウトリーチ的支援】

精神を病んでいる場合など、就労支援より通院や障害年金、生活困窮者支援や生活保護など、社会資源につなげることが必要な場合もある。

【生活支援】

若者の場合は、生活力そのものが不十分なこともあるので、金銭管理や食事、生活リズムなど見守りが必要。

住まい確保とその他支援の効果



株式会社クリテ

【自立】

住まいの確保と同時に、就労支援や心理的サポート、子育て支援、地域との繋がりづくりなどを行うことで、シングルマザーや若者が、その地域に定着し、就労し、自立した生活が営めるようになる。

【シェア】

シェアハウスにすることで、子育てそのものや悩みもシェアすることができるようになる。

【エンゲージメント】

コミュニティスペースを儲けることで、入居者同士や地域とのつながりを生成し、入居者の孤立を防ぐと同時に、地域住民同士のつながりが生まれる。

NPO法人全国ひとり親居住支援機構のサポート

NPO法人全国ひとり親居住支援機構が運営するプラットフォーム「マザーポート」に賃貸情報を掲載

情報登録している団体との情報交換や勉強会が定期的に実施されている。

全国



ひとり親
居住支援
機構



私たちについて

お知らせ

団体概要

活動紹介

お問い合わせ

寄付で支援



全国ひとり親居住支援機構

子育て母子ハウスを探すならマザーポート。新しい暮らしのための家を見つけます。

マザーポートとは

Mother Port

マザーポート

ひとり親に
対応してくれる！



母子ハウス



一般の賃貸



移住



シングルマザーの
支援団体・NPO



読み物・動画



イベント情報



シングルマザー向け住宅や
母子ハウスを探す

住宅を探す



自由が丘のシェアハウスで安心便利な暮らしを



母子ハウス



一般賃貸



移住



読みもの
動画

マザーポート（母子シェアハウスのマッチングサイト）

今後の課題①



株式会社クリテ

シングルマザー含む社会的マイノリティの居住支援ニーズは高い。

シングルマザーや若者の支援には居住支援以外も必要。

【専門的な人的リソースが必要】

シングルマザーや若者は、家賃を支払うのが大変な場合が多い。

今後の課題②



株式会社クリテ

貸主として、家賃を回収できないというリスクが高い。

家賃のみの収益では、人的リソースを割きにくい。

入居者の支援には、公的なものも含む社会資源ネットワーク拡充が必要（そこにも人的リソースが必要）

シングルマザー用住宅に空き家を活用する場合はリフォームや家具家電設置の初期投資がかかる。

手をすませば、とどく声がある。



株式会社ククリテ